農協だより

たいき

2024.1月
No.631

謹賀新年

青年部視察研修
8ページ

女性部エルダーミセス
定例交流会
9ページ

年金友の会
文芸・ゲームの集い
10ページ

協同組織の結集で 輝かしい一年を願って

大樹町農業協同組合
代表理事組合長　西川久雄

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃よりＪＡ事業運営に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、政府は長期化していたコロナウイルス感染症を５月より５類感染症と変更し、日常における感染対策や陽性者及び濃厚接触者の外出自粛要請も求めない等とした緩和対策となりました。ついては、国内経済の回復に重きを置いた対応となり、自粛されていました各種イベントや行事ごとも徐々に開催され、インバウンド需要も回復傾向にありますが、あらゆる物財費の高騰等によりコロナ以前の需要回復には至っていない現状であります。乳製品についても、乳価改定による値上げの影響から消費は引き続き低迷しており、一層の理解醸成活動並びに消費喚起対策が重要であります。しかしながら、昨年はご承知のとおり過去に例を見ない連日の猛暑を受け、生乳生産量は大きく落ち込んだことにより状況は一変し、期中に地区内調整を行う等、目標乳量の順守を求められる状況となりました。酪農家各位におかれましては、引き続き契約数量の順守にご協力をお願い申し上げます。また、農業情勢に影響を与えています国際紛争等についても、未だ終戦が見えずに一昨年に増して、生産資材を始めとした物財費、食料品等、様々なものが高騰を続け、一層私たちの農業経営に深刻な問題となり

役員

組合長	西川久雄
専務理事	太田福司
理事	山下善一
理事	山下益雄
理事	半谷克幸
理事	大石尚志
理事	服部康一

年頭のご挨拶

ました。国内経済に及ぼすさまざまな諸問題が早期的な解決を迎えますことを願うばかりでありますが、今一度、組合員皆様の強固な生産基盤の確立と協同組織の力を一層結集し、この難局を乗り越えて参りましょう。

このような情勢の中、昨年の農畜産物の生産状況をみますと、昨年も雪解けが早く春作業は順調に進み、5月までの干ばつが懸念されましたが、一番草は良質な粗飼料の収穫となりました。飼料用とうもろこしも、倒伏被害も無く質・量ともに良質な飼料の確保となりました。しかしながら、収穫作業は順調に進捗した一方、猛暑の影響から二番草収穫以降の生育に大きな影響を受け、草地の一部に被害が見られており、本年への影響が懸念されます。畑作物につきましては、好天に恵まれ小麦は10・9俵、馬鈴薯においても平年作以上の収量となりました。その他の作物についても、生育状況は順調でありましたが、7月以降の猛暑と多湿の影響により、小豆は小粒傾向、収穫期の不落葉から青さや混入による品質低下となったほか、てん菜では収穫量は平年を上回ったものの、褐斑病の多発によって糖分は平年を大きく下回ることとなりました。野菜類についても品質低下等による収量の減少となり、生育状況に反して品質や収量が低下する等、天候に左右される農業の難しさを痛感する一年でありました。本年が好天に恵まれ、実り多い秋を迎えられることをご祈念申し上げます。

前述のとおり、農業を取り巻く情勢は厳しく、情勢の動向につきましても、先が読みづらく不透明な部分や課題も山積されておりますが、この状況下の時こそ、より一層に協同組織の結集を図り、組合員同志が協力し力を合わせることが求められます。農業振興計画に掲げました「持続可能な農業の構築」、「協同の力を結集して豊かな未来の実現」が早期現実となるよう希望を持ち、共に進んで参りましょう。JAとしても皆様への支援に向けて邁進する所存で御座います。組合員皆様におかれましても、一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げると共に、令和6年が組合員の皆様にとって、輝かしくご発展の一年となることをご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

理事　岡本　透
代表監事　坂根昌幸
監事　坂井将応
常勤監事　河村俊彦
参事兼務理事　角屋貴之
酪農部会長　田中伸一
畑作部会長　立川敏広
種子生産部会長　菊地繁雄
和牛生産改良組合長　片岡　豪
他職員一同

年頭のご挨拶

令和6年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長
樽井　功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先は天候に恵まれ地域によって降雹被害や竜巻の被害が見られたものの、概ね、平年並みに推移しておりました。しかしながら夏場は猛暑による記録的な高温多湿の影響を大きく受け、各作物の生育自体は、全般的に平年よりも早く進んできましたが、各作物等の収量および品質の低下が顕著となる残念な年でした。

新型コロナウィルス感染症の位置付けは昨年5月より5類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっています。

さらにこれらの影響を受け、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっています。

現在、日本の食料自給率は38％しかありません。

これは、世界の先進国の中で最低の水準であり、6割以上の食べ物を輸入に頼っているのが日本の現状です。

食料安全保障の強化が国家の喫緊の課題であることから、我が国の食料供給基地である北海道農業が果たしてきた役割、そして北海道農業への期待は、今後ますます大きくなるものと考えております。

ＪＡグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいく必要があり、行政や全国連とも連携し、しっかりとその対応を図って参ります。

今年は、第31回ＪＡ北海道大会が開催されます。

また、第30回ＪＡ北海道大会の実践最終年度であり、決議された将来ビジョンである、「北海道５５０万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の成果をしっかりと検証し、次のＪＡ北海道大会に繋げていく必要があります。

このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越えることが重要となります。

消費者の皆様に対しては、今まで以上に農業・食に対する理解を求めるため、ＪＡグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ、より効果的な情報発信を行い、ＪＡグループが提唱する「国消国産」の認知を広めて参りましょう。

結びになりますが、本年は辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。

この謂われにあやかり、本年が豊穣の年となること、皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

激変の世相に耐えうる農政を！

大樹町農民協議会
会　長
水　下　英　治

新年あけましておめでとうございます。

盟友の皆さまには、ご家族と共に新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年はコロナウイルスも多少落ち着き、普段の生活に戻りつつありましたが、二か所での戦争等により、昨年に続きエネルギー・飼料・肥料生活物資等の高騰により営農に限らず生活に多大なる影響を与えました。

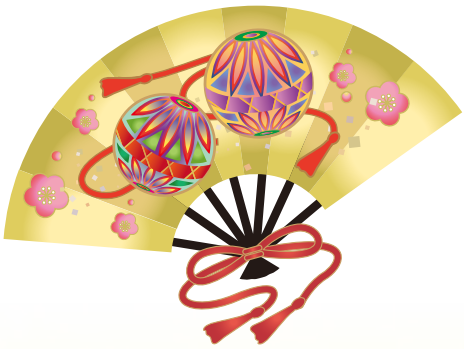
酪農においては生乳生産の抑制、在庫削減への拠出金など経営に厳しい一年となりました。唯一乳価の値上げがありましたが、満足のいく価格転嫁にはなっていないと思います。

また、春から天候にも恵まれ、良き年になると思われましたが、夏の猛暑により牛乳の減産、疾病過多など牛にとってもきつい年となりました。

その激動のなか、当協議会は十勝、北海道農民連盟の一組織として農家やＪＡ大樹町、大樹町や連携機関と営農が損なわれないような活動を求めていきたいと思います。

先の見えない世界情勢や国の政策はありますが、農業者にとって良き農政になりますように取り組んでいきたいと思いますので、盟友の皆さまにはご理解とお力添えをお願い申し上げます。

最後になりますが、今年は皆さまにとって良き年になりますよう、ご健勝とご多幸を祈念申し上げて新年の挨拶とさせていただきます。



役員

会長	水下英治
副会長	鈴木輝彦
（青申会長）	
副会長	白取雄二
事務局長	村瀬正紘
常任委員	前田竜志
常任委員	廣瀬洋司
常任委員	白石慎一
常任委員	戸梶伸一郎
常任委員	坂本裕二
代表監事	辻本洋平
監事	金丸祥吾
監事	半田佑介

年頭のご挨拶

明るい未来のために

ＪＡ大樹町青年部
部　長
山　口　寿　斗

新年あけましておめでとうございます。組合員、盟友の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年を思い起こしますと、新型コロナウイルス感染症による活動制限も抜け、以前の活動を再開し始めてはいるものの、続くウクライナ戦争、新たに起きたイスラエル・パレスチナ問題、進む円安などの影響で、燃料や飼料、農業資材が高騰し、更には物価の上昇により消費もまだまだ伸び悩み、搾乳量の制限や肉・作物の市場価格が低下する等、農業経営において厳しい局面に立たされた1年でした。

しかし、そのような厳しい局面の中でも我々大樹町農協青年部は精力的に活動を続けてまいりました。

小学校3年生を対象にした食育事業では、４種類のジャガイモ、大豆、ポップコーン、サツマイモの作付けや収穫を行いました。ジャガイモは昨年に引き続き、町内の飲食店の皆様に販売し、料理として提供して頂きました。また、今年はジャガイモを販売したお金を文房具にして3年生の児童たちへと還しました。

そして今年度は女性部の皆様のご協力を頂き、収穫した作物をおいしい料理にして児童たちに食べてもらいました。作付けも収穫も販売も料理を食べる時も、児童たちがとても楽しそうにしていたことが何よりも嬉しかったです。

小学校4年生を対象とした酪農体験は、㈲カネソファーム様にご協力いただき、子牛から成牛になっていく過程の観察や、ロータリーミルキングパーラーでのロボット搾乳の観察、ココアの試飲を行いました。児童たちが皆興味津々で見ていたことがとても印象的でした。特にロボット搾乳では、ロボットによって自動で搾乳される様子を児童たちが目を輝かせて見ていた様子が思い出されます。

町内のこども園を対象とした酪農体験事業では例年に引き続きバター作り、トラクター試乗体験、模擬牛での搾乳体験を行いました。体験を通して園児たちの笑顔が見れたことはもちろん、楽しそうに園児たちと交流をする部員たちの様子も印象的でした。

11月にはＪＡ青年部十勝大会が昨年に引き続き開催され、我々大樹町農協青年部も講習会や30秒ＣＭコンテストに参加してきました。十勝地区青年部協議会の理事の皆様や、各単組の皆様と交流できたこともとても有意義になったと感じております。

ここまで精力的に活動できたのは役員、部員、事務局、関係してくださった皆様のおかげであると強く実感する1年になりました。

今現在行っている食育や地域貢献は、子供たちや地域の方々のためであることはもちろん、これから農業に一生懸命取り組んでいく私達農業青年のための活動でもあります。

食や農業を通してこうした活動をすることで、私達が行っている農業を認識してもらい、応援してもらえる。そしてその実績を持ってこれからの農業をよりよくしていくために声を上げていく。それが農協青年部の本懐であると私は部長になって学びました。

新たな1年が始まりますが、明るい未来のために、昨年以上に熱く精力的に活動して参りますので、本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

役員

部長	山口寿斗
副部長	半田佑介
副部長	金曽秀則
理事	藤内隆弘
理事	水野智貴
理事	菊地陽介
理事	阿部真基
理事	田中宏武
理事	水野晃希
監査委員	半谷勇人
監査委員	髙松佑樹

年頭のご挨拶

輝く未来へ

ＪＡ大樹町女性部
部　長
姉　﨑　美　紀

新年明けましておめでとうございます。

皆様、益々のご健勝の事とお慶び申し上げます。

日頃より女性部活動に対しまして、部員の皆様はもとより、関係機関の皆様、また気持ちよく活動に送り出して下さる御家族の方々の温かいご支援ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

今年度は、コロナが5類に引き下げられ、徐々に以前のにぎわいを取り戻してまいりました。コロナにより三年間の活動縮小や自粛となりましたが、その中で人と人とのふれあいの大切さ、仲間とワイワイ騒げる事の喜び、つながりの重要性などを強く実感しました。仲間との絆は宝物ですね。

さて、ここで女性部の今年度の活動を振り返りたいと思います。視察研修旅行では、ミドルは札幌方面の視察でミュージカル「リトルマーメイド」を観劇し、千歳の防災センター「そなえーる」で地震体験を行ないました。久しぶりの一泊視察研修旅行でした。

すずらん会は日帰りで「とかちむら」「池田ワイン城」を見学し、ワイン城ではアフタヌーンティーを楽しみました。

エルダーミセスは美瑛・旭川方面へ一泊の視察研修旅行を行ない「四季彩の丘」「青い池」「男山酒造り資料館」「上野ファーム」と充実した研修旅行となりました。

その他にも、ミドルでは初の試みで環境美化運動と料理講習会を同日で行ない、すずらん会は新規加入の推進を行ないながらミニバレー大会や料理講習会を開催しました。エルダーミセスでは毎月定例交流会を開き、様々な活動に取り組んでおります。また、全部員で行なう冬期運動会は世代、地域間の交流の場となっております。

今年度の食育活動は青年部と合同で行ない、春には小学生と一緒に畑に芋や種を植え付け、夏には収穫したじゃがいもでポテトチップスを作り児童達と育てる楽しみと食べる楽しみを学びました。秋も同様、ポップコーンなどを作り小学校には年3回ほど訪問させて頂きました。元気の良い子供達や青年部の皆さんとの交流は貴重な体験となりました。

例年、牛乳パック回収運動で得たトイレットペーパーをコスモス苑へ寄贈する際、ＳＤＧｓの取組の一環として未使用タオルの回収を呼びかけたところおよそ３００枚が集まり一緒に寄贈しました。

また、1月には創立70周年記念式典が控えており、記念式典のスライド作りや、記念誌作りでは歴代部長との「座談会」を開き思い出を聞かせて頂きました。盆踊り大会が思い出され、夏の町民盆踊り大会への参加をその場で決めるなどバイタリティーに頭がさがる思いです。当日は賛同する部員たちが集まり衣装や特殊な化粧をするなど思い出にも記憶にも残る盆踊り大会となりました。

70周年と大きな節目を迎えますが、今後も女性部活動にご支援ご協力をお願いいたします。

最後となりましたが、皆様の御健康と笑顔の溢れる年となります事を心より御祈念申し上げ、簡単ですが新年のあいさつとさせて頂きます。

役員

部長	姉﨑美紀
副部長	井戸川美子
理事	三木睦子
理事	藤原あずさ
監事	堀川智子
監事	穀内節子

青年部

小学校酪農体験事業

11月9日、㈲カネソファーム（石坂農事組合）において、小学校4年生43名を対象とした酪農体験事業を行なった。

当日は部員9名が参加し、2グループで牛舎を見学し、部員より仔牛の生態や牛の餌についての説明がされた。

その後、パーラーへ移動し全自動搾乳ロボットを見学。自動で搾乳されていく流れを見て児童たちから「すごい！」や「どうやって自動でついているんだろう」などの声が出ていた。普段見ることのない搾乳の風景にとても驚いているようだった。

最後には児童たちにホットココアを提供し牛乳の消費拡大にも努めた。「ココア久しぶりに飲んだ！家でも飲みたい！」と喜んでいる児童もおり、充実した時間となった。

今回の事業では、大樹町の基幹産業である酪農を児童たちに体験してもらい、より一層農業に対して理解を深められたことに部員たちは満足した様子だった。

牛舎を見学

↑最後はホットココアで一息！

すごい！と声が上がりました！↓

青年部

道外視察研修

JA大樹町青年部では、11月13日から16日の日程で道外視察研修を行なった。

7名の部員が参加し、福岡県にある株式会社朝日プリンテックとキリンビール福岡工場を視察した。

株式会社朝日プリンテックは朝日新聞社が100％出資している総合印刷会社であり、日本農業新聞などもここで印刷されている。

この福岡工場では5台の輪転機と1台の折り機からなる印刷機が2レーン設置され新聞を印刷し、折りたたむまでの一連の流れを見ることが出来た。

実際に出来上がった当日の夕刊は少ししっとりとした手触りをしており、配送行程で乾燥された新聞との手触りの違いに参加者は驚いていた。

キリンビール福岡工場では、青年部が活性化事業にてクラフトビールを作製しているなか、キリンビールにおける麦芽やホップなどのこだわりや製造工程での工夫などを聞くことが出来た。また、一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の飲み比べも行ない、香りや風味の違いを楽しんだ。

また、太宰府天満宮や大刀洗平和記念館などの重要文化財や戦争資料館を見学し、その土地の文化や歴史背景も知ることができとても充実した研修となった。

興味津々の部員たち

一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の飲み比べ

太宰府天満宮で記念撮影

大刀洗平和記念館にて

女性部

エルダーミセス定例交流会

ＪＡ女性部（姉﨑美紀部長）エルダーミセスでは、11月17日、ＪＡ会議室において定例交流会を実施した。以前より交流を希望していた女性団体連絡協議会の山田信子会長を含め9名が参加のもと、編み物に挑戦した。参加者はかぎ針でお手本を見ながら花や葉っぱを編み、難しい編み方は部員同士で教え合い技術を磨いた。

素敵な作品たち

集中して作業をする参加者

編み上げた花や葉っぱは、布に貼り付け畳1畳ほどのタペストリーの完成を目指している。また、女性部創立70周年のお祝いとして編んでおり、3月に行われる女性部定期総会で部員作品の場で展示するため、2月の定例交流会で完成を目指している。

体を動かすためのヒント　手軽に体操

仕事の合間に気分転換しませんか？

日本体育大学准教授●伊藤由美子

新しい年の始まり、皆さんはいかがお過ごしですか？

生涯を通じた心身の健康を考えた場合、運動のみならず、食生活にも気を配りたいですよね。1月は、おせち料理や七草がゆなど、行事にまつわる料理があります。伝統行事やお祝いのときにいただく料理には、家族の幸せや健康などを願う意味が込められています。新年の抱負とともにご自身の健康面についても目標を立ててみてはいかがでしょうか。

さて、仕事始めを迎えたものの、倦怠（けんたい）感や眠気など、不調を感じることはありませんか？　一日の始まりに朝日を浴びて、幸せホルモンの「セロトニン」を活性化させ体の調子を整えましょう。今回もいすに座りながらできる運動を紹介します。仕事の合間に体を動かして気分転換を図ってくださいね。今年も健康で幸せな毎日が過ごせますように。

7つの部位を使った体操プログラム「The Taiso（ザ・タイソウ）」はコチラ

レッツ、トライ！　体側を曲げ伸ばす運動

(1)いすに座り、手を組んで準備をします。

(2)手のひらを返して上に向け、両腕を伸ばしながら体側（体の側面）を曲げ伸ばします。同時に脚もストレッチしましょう。

(3)(1)の姿勢に戻ります。

(4)反対側も同様に、両腕を伸ばしながら体側を曲げ伸ばします。同時に脚も伸ばします。息を吐きながら行ってみましょう。

(5)(1)の姿勢に戻ります。

広尾警察署からのお知らせ

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な質問をしますので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方は、スマートフォンなどを利用し、文字で警察に緊急通報するシステムである110番アプリをご利用ください。

緊急の対応を必要としない遺失物、拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談電話をご利用ください。

広尾警察署
☎01558-2-0110

年金友の会
文芸・ゲームの集い

11月18日、年金友の会（川原和夫会長）では、ＪＡ大会議室において文芸・ゲームの集いを開催した。

川原会長の挨拶のあと、大樹中学校吹奏楽部による演奏会が行われた。一生懸命演奏をしている生徒たちの音楽に参加者は聴き入っていた。

その後、警察官による詐欺被害防止・交通安全講話が行われた。

講話終了後には、ゲーム大会（カローリング・ビンゴ大会）で大いに盛り上がりを見せていた。

前年度より多くの会員が参加し、久しぶりの再会にとても嬉しそうに会話をしながら楽しんでいた。

演奏を聴き入る参加者たち

白熱したカローリング

廃プラスチック協議会視察研修

ＪＡ大樹町農業用廃プラスチック適正処理対策協議会（半谷克幸会長）では、11月21日と22日の２日間の日程において視察研修を行なった。

例年、ＪＡ大樹町で行なっている廃プラ・産廃集中回収や巡回回収での最終処理施設である「北海道サニックス環境」、「株式会社Ｃ＆Ｒ」、「清水旭山学園御影農志塾」を視察した。

北海道サニックス環境では集中回収にて回収された廃プラが破砕され発電の燃料となる流れを見学。Ｃ＆Ｒでは回収された産廃の埋め立て地を見学した。

清水旭山学園御影農志塾では、巡回回収にて回収された廃プラを溶かしてペレット化するまでの行程を見学した。

今回の視察においてＪＡ大樹町にて回収された廃プラスチックや産業廃棄物がどちらも適正に処理されていることを目で見て確認することができた。

2024年は辰年

今年で12歳になるたつ年キッズをご紹介します。
ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

【拓進地区】
鈴木（すずき）　陽香（はるか）ちゃん
（H24.4.19生まれ）
習字をもっと上手く書けるように
頑張りたいです！

【尾田地区】
金丸（かなまる）　龍世（りゅうせい）くん
（H24.5.30生まれ）
今年は野球で全道に
行けるように頑張る！

【日方地区】
西川（にしかわ）　鳳矢（たかや）くん
（H24.12.16生まれ）
バスケの練習と試合を
頑張りたい！

令和6年1月1日より
電子帳簿保存法が改正されます

○　所得税では、従来より売り上げや仕入れの取引書類（請求書や領収書など）を5年間保存しなければならないとされています。

○　令和6年1月1日より、メールで授受したものやインターネットからダウンロードした取引書類（電子取引データ）は紙での保存は認められなくなり、一定の要件のもと電子的に保存することが義務となります。

＜令和5年12月31日まで＞

プリントアウトして紙での保存OK※
※税務調査等の際に提示・提出できるようにしておくことが前提

＜令和6年1月1日から＞

プリントアウトして紙での保存不可

一定の要件のもとパソコンなどにデータとして保存が義務化（電子的に保存）

一定の要件とは…

①改ざん防止措置をとること
「正当な理由がない訂正・削除の防止に関する事務処理規程」を定め、その規程に沿った運用を行うなどの対応が求められます。

②検索できるようにすること
・取引年月日、勘定科目、取引金額その他の帳簿の種類に応じた主要な記録項目により検索できること
・日付または金額の範囲指定により検索できること
・2つ以上の任意の記録項目を組み合わせた条件により検索できること
が求められます。

③ディスプレイ等を備える事
ディスプレイやプリンタなどを備え付け、画面・書面に整然とした形式および明瞭な状態で速やかに出力できるようにしておくことが求められます。

ただし

○税務調査等の際に電子取引データのダウンロードの求めに応じることが出来るようにしている場合は「日付・金額・取引先」の条件で検索可能であれば問題ありません。
さらに、次のいずれかの要件を満たせば②の要件は不要となります。
・2年前の売上高が5,000万円以下であること
・電子取引データをプリントアウトした書面を、取引年月日等の日付および取引先ごとに整理された状態で提示・提出できるようにしていること

○また、次のいずれの要件も満たせばすべての要件が不要となり、単に電子データを保存すればよいとされています。
・要件に従って電子取引データを保存できなかったことについて所轄税務署長が相当の理由があると認める場合（事前申請等は不要）
・税務調査等の際に電子取引データのダウンロードの求め及びその電子取引データをプリントアウトした書面の提示・提出の求めにそれぞれ応じるようにしていること

○実務的な対応に関する詳細については、国税庁「電子帳簿保存法一問一答【電子取引関係】」をご参照ください
https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/pdf/00023006-044_03-5.pdf

年末・年始の組合業務

は営業日

部門＼月日		12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
企画管理課										～12:00			
経営相談課										～12:00			
貯金課			ATMのみ ～17:00					ATM ～17:00	ATM ～17:00	ATMのみ ～17:00			
共済課										～12:00			
酪農畜産課										～12:00			
（生乳検査業務）			8:30～12:00										
生産改良課													
農産課										～12:00			
生産資材課										～12:00			
燃料課	セルフ給油所			～17:00		8:30～ 17:00	8:30～ 17:00						
	カーケアセンター	～17:00											～17:00
農機車両課										～12:00			
子会社 大樹貨物			～12:00										

貯金ATM		12／30(土)午後５時まで、１／４(木)～６(土)午後５時まで
授精業務		12／31～１／３の授精出動は午前７時30分より、授精受付は午前11時までとなります。
生乳検査業務		12／31、１／３・６の９時まで搬入したサンプルは体細胞・抗生物質共に当日検査 12／30、１／１・２・４・５・７・８の午前９時まで搬入した分は、抗生物質検査のみ当日検査
生乳集荷業務		平常どおり
初生トク集荷		年末ご用納め　12／28(木)、年始ご用始め１／９(火)
一般廃用		年末は、12／24(日)集荷分で終了。年始は、１／６(土)から受付します。
病畜処理場		年末ご用納め　12／26(火)、年始ご用始め　１／５(金)
レンダリングプラント		年末ご用納め　12／30(土)受付　午前９時まで、自搬入は12時まで　年始ご用始め　１／５(金) 死亡畜発生の都度ＦＡＸで申込（☎0155-37-4623 北海道環境衛生社）
燃料課	セルフ給油所	年末ご用納め 12／31(日)午後５時、年始ご用始め １／２(火)・３(水) 午前８時30分から午後５時まで営業
	カーケアセンター	年末ご用納め 12／29(金)午後５時、年始ご用始め １／６(土)　通常営業 １／９(火)は午後５時まで営業

理事会の動き

第10回 11／24

★報告事項

1 令和５年度麦・大豆生産技術向上事業の実施について
2 令和５年度持続的畑作生産体系確立緊急支援対策事業の実施について
3 農産物集荷状況について
4 肥料価格高騰対策事業の実施結果について
5 十勝酪農畜産対策協議会第５回全体委員会の報告について
6 農家経営改善指導要領の一部改正について
7 貸出業務事務手続（信用限度の設定）別表２の一部改正について
8 貸出業務事務手続（農業者向け資金貸付審査基準）別表３の改正について
9 担保評価マニュアルの一部改正について
10 乳用牛導入緊急支援利子助成事業要領の制定について
11 資金の貸付について
12 組合員の異動について
13 職員の特別休暇について
14 内部監査の結果について

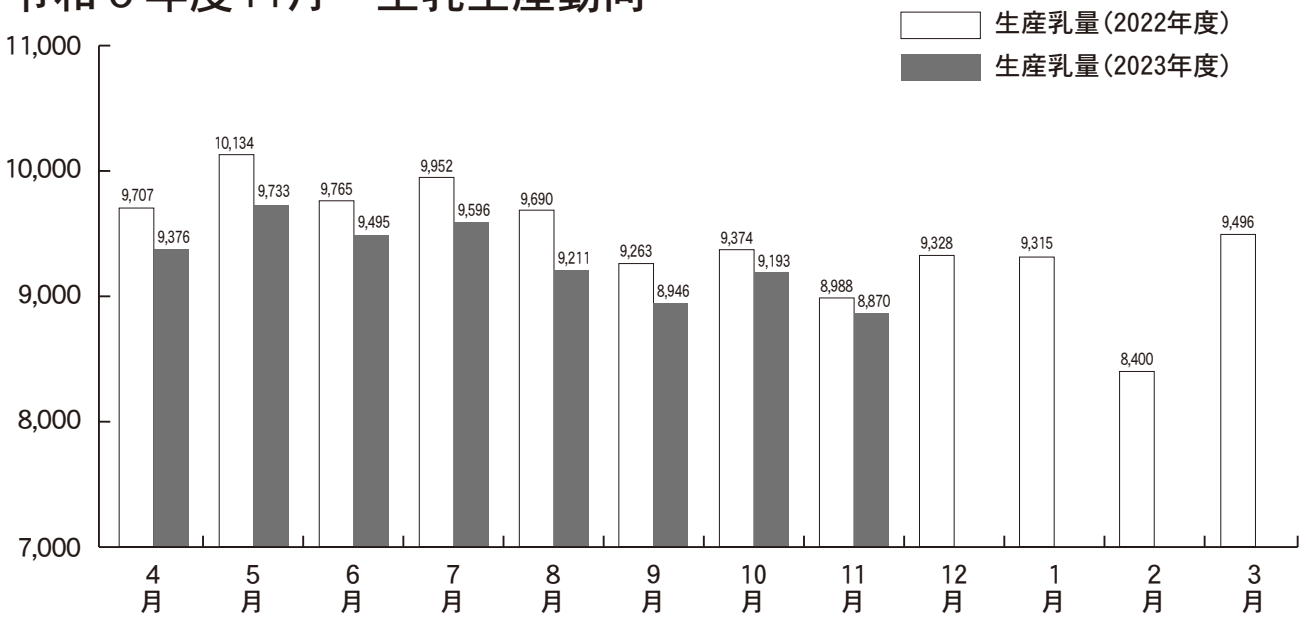
★付議事項

第１号　理事に対するリース契約について　協議・承認
第２号　北海道農業協同組合検査に伴う検査指摘事項改善・対応状況等報告書の提出について　協議・承認
第３号　固定資産の処分について　協議・承認
第４号　生産資材費高騰対策に伴う期中処理について　協議・承認
第５号　低所得農家の営農計画の見直しについて　協議・承認

★協議事項

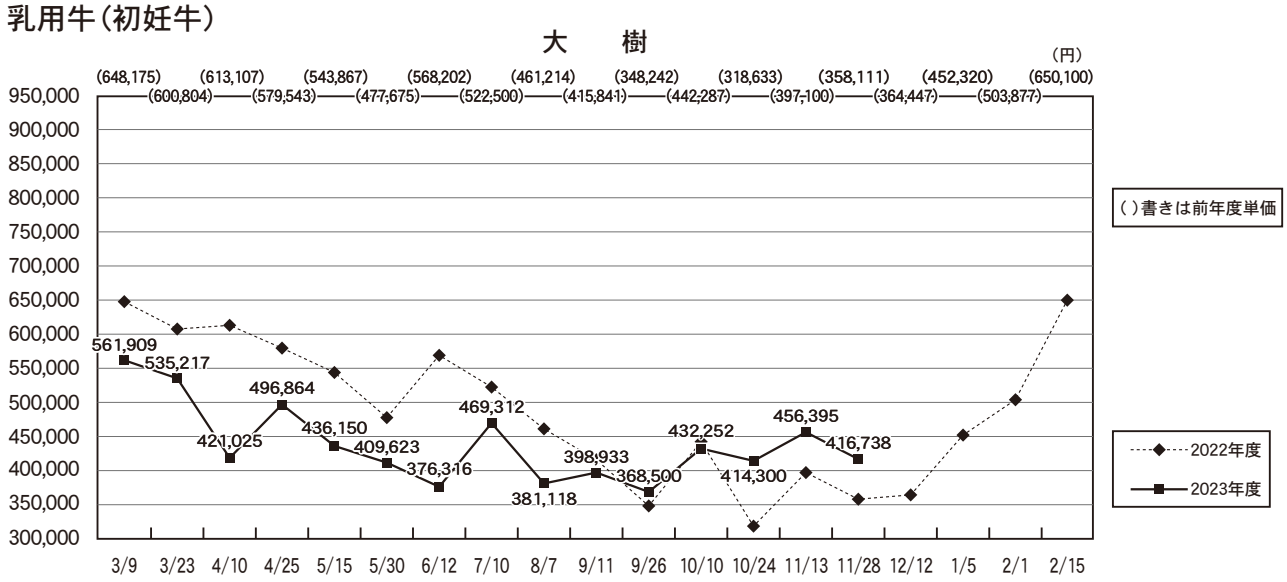
第１　令和６年度営農の取組みについて　協議

令和５年度11月　生乳生産動向

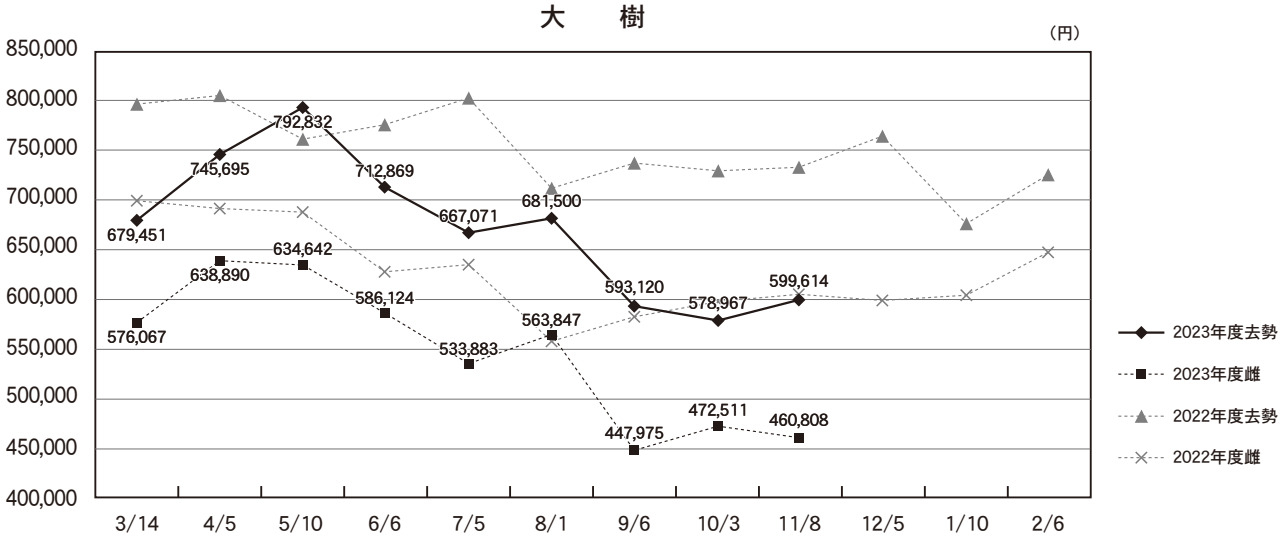


家畜市場の成績

乳用牛（初妊牛）



肉用牛（黒毛和種）



正解者10名に大樹ＴＭＯカードが当たる

頭の体操　クロスワードパズル

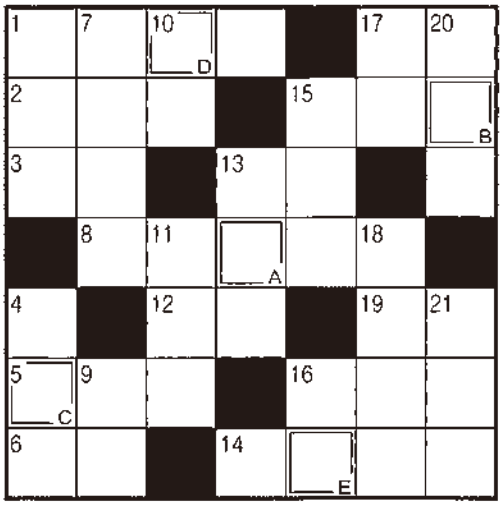
クロスワードパズル

タテのカギ

①大学入学共通テストの理科の科目の１つ
④キウイやポンカンの生産量が日本一の県
⑦エッセーともいいます
⑨かつお節や昆布で取ります
⑩ガラガラとうがいをして洗うもの
⑪ゆでた麺をざるにあけて行います
⑬大股の人は広めです
⑮カメやカッパの背に付いています
⑯――や硯（すずり）を用意して書き初めをした
⑰カラオケで楽しむもの
⑱――の計は元旦にあり
⑳旧暦１月の異称
㉑見張ること。――カメラ

ヨコのカギ

①おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
②旅行前に――ブックを買った
③俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
⑤北を向いたとき西になる方向
⑥丁寧にいうとご飯です
⑧横綱を先導して土俵に上がります
⑫セイウチの口からによっきり
⑬農地――、道路交通――
⑭ＤＮＡが含まれる体の設計図。――操作
⑮猫が中で丸くなっているかも
⑯不要物を可燃、――、資源ごみに分別した
⑰彼女は――を言わせず彼を外に連れ出した
⑲エレベーターの表示では「Ｂ」



■解き方＝普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。次にＡ→Ｅの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。
■締切り＝１月10日（当日消印まで有効）
■届　出＝本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。
■とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。
■賞　品＝大樹ＴＭＯカード（正解者多数のときは、抽選で10名の方に）
■職員とその家族の方はご遠慮下さい。
■12月号の応募者は14名で、13名が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹ＴＭＯカードをお届けいたします。

12月号の答え

Ａ Ｂ Ｃ Ｄ Ｅ
シ ク ラ メ ン
でした。

当選おめでとうございます

当　選　者

（上中島）宮嶋寿美子さん
（上大樹）髙橋美知代さん
（振別）瀬川勝子さん
（芽武）阿部裕子さん
（豊里）藤内堅治さん
（尾田）天野千由紀さん
（拓北）柚原光莉さん
（大光）鈴木恵知子さん
（萠和）戸田繁樹さん
（萠和）川原蔦枝さん

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
（あまり薄いと掲載出来ないことがあります。）

岡本 華奈さん（9歳）

半谷 ゆう花さん（8歳）

拓 北
柚原 光莉さん（12歳）

萠 和
とだ ゆずほさん（7歳）

年賀状によるご挨拶の廃止について

この度、近年の社会環境やSDGsの取り組み推進の観点から令和６年度初春より年賀状によるご挨拶を控えさせていただくことと致しました。

誠に勝手ではございますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。